事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
62216	工事検査事務事業	総務部	技術管理課	2

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	総務部	課等名	技術管理課	担当G	技術管理担当	連絡先	948-6494	
部長等名	門田 竜司	課等長名	川口 征英	リーダー	新谷 和孝	担当	大西 良昌	

1.事業概要【Plan】

事業名	工事検査事務事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
62216							
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	地方分権社会を推進する		-	-	-	-	
施策	効率的な行財政運営の推進						
主な取組	効率的な行政を推進するための体制強化	根拠法令	地方自治法第234条の2 公共工事の品質確保の促進に関する法律 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律				
取組みの柱	公共工事や物品等の公正な調達及び審査体制の充実・強化						
目的・背景	良質な社会資本の整備を通じて、市民生活の安全確保、環境の保全につなげるため、公共工事の検査・審査を行い、品質確保の促進を図る。「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の制定に伴い、発注者の責務として、公共工事の品質確保を促進する施策を策定し、実施することが求められたことから、平成18年4月に技術管理課を組織し、設計図書や公共工事の審査・検査を実施している。						
対象・内容	公共工事の設計図書及び設計業務委託に関する審査を行う。 工事等の実施中、及び完了時の施工状況を確認・検査し、評定を行う。 発注関係事務を適切に執行するため、運用に関する指針や要領等を策定する。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	工事検査費		
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度							
予算 (千円)	事業費計	16,231	16,950	20,224		主な経費 (千円) 【R5 決算】	公共事業積算システム及びサーバー機器等の使用料及び賃借料		8,779		
	国費・県費							公共事業積算システムの運用支援業務委託料		2,247	
	市債								発注者支援システム及びサーバー機器等の使用料及び賃借料		1,990
	その他	2,530	2,455	3,684							
	一般財源	13,701	14,495	16,540							
決算 (千円)	事業費計	15,418	16,195			主な取組内容 【R5】	・公共工事及び委託業務の設計図書の審査 ・公共工事及び公共工事に係る委託業務の検査及び評定 ・公共工事の品質向上を図るための技術職員研修の実施				
	国費・県費										
	市債										
	その他	2,536	2,638								
	一般財源	12,882	13,557								
	(執行率)	95%	96%								
人役	正規職員	8.0	8.0	11.0		特記事項					
	その他	1.0	2.0	1.0							
	合計	9.0	10.0	12.0							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	技術職員を対象とした各種研修の実施	目標	20	20	20	20	過去の研修内容・時期を参考にして、計画的に研修を開催することにより目標回数を実施できた。	
		実績	23	23				
	現状維持	回	達成率	115%	115%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	一部研修メニューを入替を行いながら、各種技術職員研修を目標回数実施し、技術職員のスキルアップを図ることで、公共工事の品質向上に寄与できたため。						
課題	特になし	今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	公共工事の品質確保が図れているため。			